



谷のはやし込み行列



トウクトウク



いっちょうらのおすすめ

2018.05.04

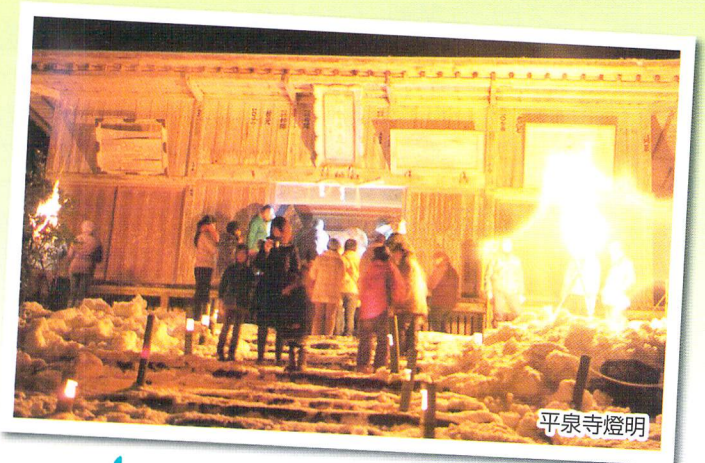
勝山市 エコミュージアム ニュース 平成25年度の取り組み



手づくり市in奥越前



沢山会いも掘り



平泉寺燈明



勝山市エコミュージアム協議会

勝山市のエコミュージアム

勝山市がエコミュージアムによって目指すのが、「ふるさとルネッサンス」です。

勝山市独自の自然や風土、伝統や歴史、特有の文化とコミュニティによって成り立っている地域の力を再発見することによって、勝山市の魅力ある個性と特性とを自信を持って表現することが、地域の誇りにもつながります。

私たちが地域に誇りを持つことによって、地域の伝統・文化の継承・保存や地域環境の保全、さらには地域住民の自主性が喚起されます。

勝山市のエコミュージアムは、こうした市民の自主的な活動への支援を通じ、このまちを人間性への回帰に対応した「選択されるふるさと」とすることで、いつまでも住み続けたいまちの実現を目指します。

〈一般事業の部〉

北谷町まちづくり推進協議会

「昔おどり」継続の練習会

25年度の事業は「昔おどり」の継続となり、開催に先駆けて練習会を計画しました。継続の事業なので数回の練習のみとし、区内や市の掲示板にポスターを貼付し参加者を募りました。公民館での練習会はテープや生唄に合わせて行いました。



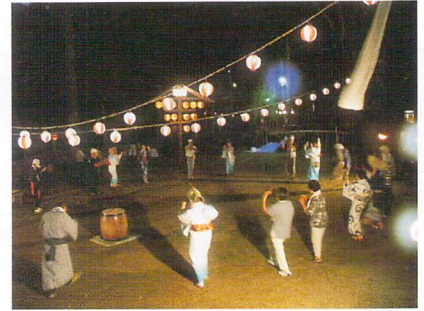
事前準備（のぼり旗設置）

取り組み事業の1ヶ月前に、のぼり旗の設置を会員数名で行いました。今まで使用した物と今回新調した物数本を国道沿いや開催地までの道路沿いに設置して昔おどり事業開催までの雰囲気を高めました。



「昔おどり」継続事業当日

8月15日の夜に昔おどり事業が盛大に開幕しました。会長の挨拶のあと会長自ら自慢の喉で第一声を発し皆さん踊り始めました。谷区伊良神社に町内外多数の人達が踊りの輪を作り往年の人や見よう見まねで踊る人の笑顔が溢れていました。



鹿谷町まちづくり協議会

鹿谷町雪まつり

鹿谷町では、邪魔ものでもあり地域の資源でもある「雪」を利用してまちづくりをしようと昭和63年より「雪まつり（雪像コンテスト）」を開催してきました。

その取組が広く浸透し、鹿谷町の雪まつりに市内・市外から多くの人を訪れるようになり、その中から雪まつりの目玉でもある雪像づくりに参加したいという声も聞かれるようになってきました。そこで、平成22年度（第24回）より、今まで町民のみ対象だった「雪像づくりコンテスト」を広く町外の方からも募集したことにより、雪像の基数が増えただけでなく雪像のレベルが向上し、町内外の人々も巻き込んだ元気と活力のある雪まつりへと発展しました。今後もさらなる発展を目指して活動していきたいと考えています。



平泉寺町まちづくり推進協議会

白山平泉寺参道燈明プロジェクト

白山平泉寺参道燈明プロジェクトⅡと題して、昨年に引き続き実施しました。

大晦日の夜に白山平泉寺歴史探遊館「まほろば」から「白山神社本殿」までの参道を、燈明のほのかな明かりで浮かび上がらせるプロジェクト。

燈明の数も去年の倍以上に増やし、より荘厳な雰囲気を出しながら、多くの参拝客をお迎えする事が出来ました。



まちづくり・むろこの会

村岡山登山道整備

登山者の感想や意見を聞いて、村岡山整備の参考にしようと設置しました。頂いた感想を見ると、県外からの登山者が意外と多くて驚きました。貴重なご意見ありがとうございました。



村岡山梯子設置

村岡町のランドマークである村岡山を毎年整備しています。今回は登山者に頂上付近の史跡全体を見てもらいたいと、一番西側に梯子を設置しました。材料はすべて現地にて調達しました。



村岡山写真絵画コンテスト

身近な村岡山をみなさんの視点で撮影・描くことにより、村岡山の魅力を再発見してもらうため、今年も写真絵画コンテストを行いました。多くの力作に審査員も悩みながら受賞作品を選びました。



荒土町ふるさとづくり推進協議会

荒土の炭

購入された方々から好評を得ておりますので、原木の調達が難しくなっている中、炭焼きを5回行いました。すべて手作業の重労働ですががんばっています。なお、今年は燃料用の炭は、在庫がございますので、ご連絡ください。



「ウド」の栽培

休耕田を利用し、特産化に向け、大切に育ててきました。昨年度は収穫も安定し、環境自治体会議の交流会で「酔の物」として提供されました。今年度の「うどの初採り」では、小雨の降る中、多くの方々が収穫を楽しみました。



花の苗植え、野菜作り

子供たちと一緒に、プランターへ花の苗付けや野菜をつくりました。プランターは町内の施設で大切にお世話をしていただきました。また、収穫した野菜は子どもたちと地区の方々と一緒に調理しおいしくいただきました。



北郷町まちづくり協議会

里山自然観察園の整備と大鷲滝への道路整備

北郷町岩屋奥に大鷲が翼を広げて今飛び立たんとする姿に見える滝があり、その手前には清らかな岩屋川に沿って里山自然観察園と名付けられた広場があります。その自然を景勝地として観光地化するべく整備をしています。



上野地区の植栽・植樹

北郷の名所となるでしょう旧木下家。国の重要文化財の指定を受けた江戸時代末期の富農のわらぶきの家。訪れる人々のおもてなしになるかと手前の道ばたに種々の花々と木々を植えています。その整備と世話をしています。



野向町まちづくり推進委員会

「のむき四季彩まつり」の実施

のむき風の郷では、季節ごとにまつりを実施しました。春にはオープンに併せた「春まつり」、初夏には「山菜まつり」、夏には「トウモロコシ収穫祭」、秋には「さつまいも収穫祭」、そして最後に「感謝祭」を華やかに開催しました。模擬店では、野向産そばや、エゴマ食品、あまごの塩焼き、収穫体験ファーム日向の菜園で採れたトウモロコシやさつまいもなど、地域の特産品を販売し地産地消の推進を図りました。



勝山地区エコ推進協議会

町なか歴史ウォーク

勝山の町中の歴史を多くの人に知っていただくための歴史ウォークを、第1回目に平泉寺をコースに『ノルディックウォークで歴史自然散策』を開催。第2回目は親子を対象として成器堂について学ぶ『おやこ歴史ナイトウォーク』を開催しました。



大蓮寺川の清掃活動

8月11日(日)、地域の景観を守るための活動『エコミュージアム清掃活動』を開催しました。

今年は大蓮寺川(ゆめおーれ勝山～教育会館裏間)で行い、河川の通る元禄区、昭和町1丁目区の区民のみなさんの協力を得ての清掃活動でした。



歴史の道高札の修理

平成18年の勝山市エコミュージアム『わがまちげんき創造事業』で、町中に歴史の道の高札30本を設置しましたが、風雪等の影響で傷みが目立つようになってきたため、昨年15カ所を、今年は残る15カ所の修繕を完了しました。



遅羽町住民協議会

バンビラインハイキング

このイベントは毎年4月の第2日曜日に開催しています。コースには可憐なカタクリの花が自然に群生しています。途中、植物の観察会もあり、頂上では勝山市街地が一望できるパノラマが広がっていますので、是非一度ご一緒しませんか。



カタクリまつり

ハイキングと併せ開催しています。駅裏の駐車場にテントを張り、地元有志による太鼓の歓迎や豚汁の振舞、地元野菜や山菜の天ぷら、更に古代米を使った縄文料理も販売しており、参加者に大変喜ばれています。



猪野瀬まちづくり推進協議会

大師山自然観察会

今年度も、5月下旬から6月中旬にかけて可憐な花を咲かせるシソバツナミソウの観察をメインにした自然観察会を開催しました。

山頂では、参加者のおもてなしとして、鍋のふるまいやオカリナ演奏を行いました。



登山道整備1 (階段の増設と水場整備)

自然観察会に先立ち、より安全な登山道にするべく、急な坂道に階段を設置しました。また、登山道の途中には、小さな清流が流れており、使いやすかつ景観を美しくするために整備しました。



登山道整備2 (標柱の設置)

さらに、登山道の脇に1合目～9合目を示す、石造りの標柱を設置しました。この整備事業のために地域住民の方にご協力を得て、設置箇所まで担いで登って頂き作業をしました。



沢山会

小学校、子供会、保育園との世代間交流事業

さつまいも植え、さつまいも掘りを園児、児童と一緒に収穫することによって世代間交流、食育増進、後継者育成を目指して実施しています。

子供たちは大変喜んでさつまいも掘りをして、その後赤とんぼやバッタ等の昆虫を取って遊んでいました。



収穫祭

今回初めてエコミュージアム協議会の皆さんに声をかけ、ゆめおーれ勝山で白菜、大根、ネギなどの販売を実施しました。

のむき風の郷の皆さんも参加して頂き、大変良かった。来年は全会員の皆様に早く声をかけ、盛大に開催したい。



せいき塾で地産池消の推進

今年初めて、勝山公民館のせいき塾に声をかけ、沢山会の収穫した野菜を利用してさつまいも料理、にしん大根漬の講習会を開催していただき、大盛会で地産池消の推進に寄与しました。



越前甲トレイルクラブ

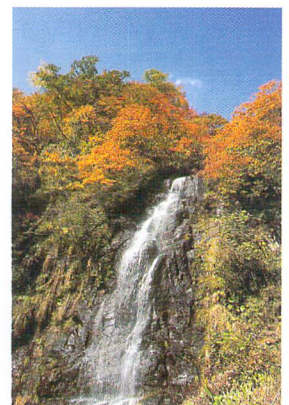
八反滝トレッキングコース完成イベント

越前甲の魅力の発掘を目的として設立した越前甲トレイルクラブは、昨年度より八反滝までのトレッキングコースを整備し、今年度はコースの完成記念イベントを行いました。



八反滝の魅力をもPR

トレッキングコース開設に伴い、案内看板の設置、草刈り、土砂の撤去などを行い、野向の新たな観光スポットとして広くPRしました。



収穫体験ファーム 日向の菜園

トウモロコシ収穫体験

地産地消の推進と消費者と地元農家との交流を目的に設立した収穫体験ファーム日向の菜園は、8月3日にとうもろこし収穫体験を行いました。市内外からたくさんの家族連れが見え、大きく実ったトウモロコシを収穫していました。



さつまいも収穫体験

野向保育園児とのむきっ子クラブ（野向児童館）の児童は、5月20日にさつまいもの苗植えを行い、10月28日にさつまいもを収穫し焼き芋にして食べました。さつまいも収穫体験によって野向町の自然の豊かさや旬の野菜の美味しさを体感しました。



谷はやし込み保存会

春・ほおば会の集い

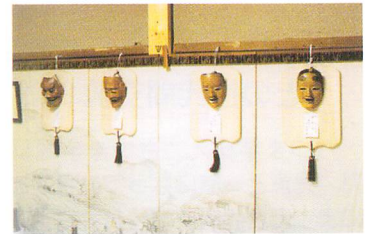
毎年5月4日曜日、谷伊良神社にて、とれたての春の山の幸の煮物と、「ほおば飯」を味わいながら、旧交を楽しむ集いです。

一般には公募していませんが、ブナ林を訪れた人と一緒に春を楽しんでいます。



谷の「お面さん」と雪だるま

毎年2月中旬の谷の「お面さん」の御開帳にあわせて、谷の集落や神社に雪像（多いときは200体）をつくり、ござ帽子をかぶせ夜にはろうそくの灯りで幻想的な風景をつくり、冬の山村を楽しみます。今年は雪像は15日で、お面さんは16日でした。



谷はやし込行列

かちやま夏物語の8月15日の行事として定着してきました。平成12年、約30年ぶりに古くからあった神事を復活させて以来連続して行っているわが団体の柱行事です。これを新たな仲間にも加わってもらい伝承していきたいと思います。一緒にやりませんか。

勝山城博物館

第8回勝山城清明茶会

4月第3日曜日に各流派の方々により濃茶席・薄茶席・点心席・野点席を設え大茶会を開催しています。お茶席は優雅でしっかりと落ち着いた風情で好評です。皆様お誘いの上お気軽にご来館いただきますようお願いしています。



新春特別陳列「賤ヶ岳の今昔」

賤ヶ岳合戦図屏風に焦点を当て、その内容解釈と現状をパネル展示しました。関連する変わり兜の他、奥越にも縁のある曾我物語図屏風や、郷土の書家西脇呉石の新収資料も同時陳列しました。今後も特色ある展示を行っていきます。



第8回越前勝山城「お城を描こう」絵画作品展

お城をテーマに、県内外の園・小中学校の子供たちが描く作品を募集し、故郷のお城に親んでもらおうと絵画展を開催しています。参加賞には環境に配慮した新聞紙鉛筆を配布しています。今回は623点もの応募がありました。



かつやまの音楽家のたまごたちコンサート実行委員会

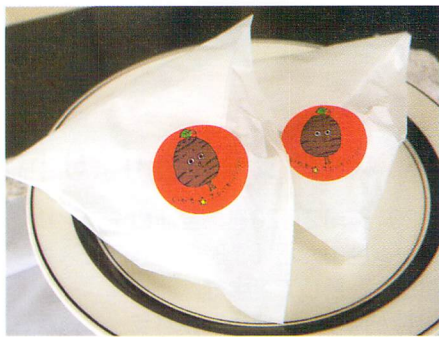
回を重ねるごとに、たまごたちの輝きが一段と増し、年々の成長にも目を見張るものがあります。今や、彼女たちをたまごと呼ぶのは恐れ多い！そんな演奏会となりました。この小さな町で育つたまごたちの未来が楽しみです。



いのせポーノくらぶ

販売促進グッズの製作

いのせ☆さといもバーグを販売するためにイメージキャラクター「さところりん」を使った販売促進グッズ「のぼり旗」「エプロン」「キャラクターシール」を製作しました。



いのせ☆さといもバーグの販売

8月24日に開催された夏フェスで初出店を果たしました。売れるかどうか心配でしたが、なんとか完売することができました。次に11月17日開催の「いのせ文化祭」に出店しました。「おいしい」と評価は上々でした。



スイーツ食愛かつやま

食育事業

村岡公民館主催「ベビーマッサージ&バレンタインケーキ作り」で講師派遣をしました。赤ちゃんとママのための簡単なケーキを作り、手作りのきっかけになればと始めた教室も3年目です。



公共イベント参加事業

鹿谷雪祭りに出店と前日の準備と画像作りにも参加しました。

勝ち山Bokkakeと協力しあい販売を行いました。



新商品開発

ちょっとしたお届けものとしてご利用頂ける商品として、ミニシフォンケーキ（ホール）を開発しました。



縄文の里料理研究会

勝山産農産物で町おこし

冬期には、勝山で生産された、よもぎ、きび、あわ、豆、えごま、古代米を使って、昔なつかしい「とぼもち」や「縄文かきもち」を作っています。パッケージに詰めて宅配もできます。



里山の味を楽しむ集いの開催

里山の食の魅力を発信しています。ぜんまいのお和え、鮭のなれずしなど、勝山に伝わる里山の味を真心込めて作りました。

お越しのみなさまに里山の味を十分に堪能していただきました。



ホテルと郷土料理で勝山市の魅力PR

ホテル飛び交う縄文の里散策と郷土料理を満喫していただきました。市外からの参加もあり、幻想的なホテルの光に満足！今年も企画します。是非おいでください。



かっちゃんまHUB

スキージャム勝山より中継

2013年12月20日に全面オープンしたスキージャム勝山から「1時間まるごとスキージャム勝山」と題して生中継。

雪が降りしきる中、オハラ・マークさんがスノーボードで滑走してきてゲレンデで久保指物店三代目久保剛さんとオープニング！ホテルハーヴェストの1室よりゲレンデを眺めながら、スキージャム勝山の最新情報をお送りしました。



サンプラザスタジオから生中継

「勝山年の市2014」と題して、1月26日の本町通りで開催される年の市の情報とサンプラザ情報を生中継しました。

年の市当日、サンプラザで行われるマグロの解体ショーの話はなかなか興味深いものでした。



年の市会場にて取材

勝山年の市をかっちゃんまHUBスタッフ、小杉&マークがじっくりと取材を行いました。

かっちゃんま弁あり、熱烈なお客様の声あり、ハプニング満載の地元密着番組に仕上がりました。



元禄一番街繁栄会

元禄一番街界隈の賑わい創出事業

この事業は勝山周辺観光地の来訪者や、市民の方々に中心市街地への誘客を計り、歩いてまちを味わい、地域の人との出会いを通し勝山ならではの魅力と賑わいを創出することにあります。

「いっちょうら」のおすすめ

この事業も4回目を迎え、本年度は名称も変え、各店舗が大切にしているものや勝山に眠っている古き良きもの、面白いものなどを周辺の店舗や民家に展示し実施しました。事業エリアも元禄一番街から本町通りへ、展示する商家、民家も25軒に拡大し、町歩きを楽しんでもらえるよう工夫しました。

また、民家3軒のお庭の公開やインザキホールでの個人コレクションの展示、ゆめおーれ勝山の「スタンプラリー」と連携を計り、より一層まちを楽しめる事業としました。



〈新規チャレンジ事業の部〉

アシスト企画

勝山市イメージの詩 募集企画

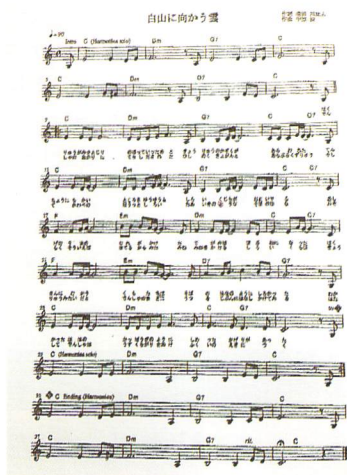
勝山市のイメージを市民だけではなく、全国の皆さんのイメージを詩にってもらい市民とは違う視点を教えてもらおうと共に全国の皆さんに勝山市を知っていただく機会を提供しました。

応募方法

- ・全国向けの公募詩への掲載
 - ・全国組織の同人誌への掲載
 - ・福井新聞「プリン欄」への掲載
- により全国より51編の詩が寄せられました。

応募方法

最優秀作品1編について、音楽活動家にメロディーをつけていただき、CD版に楽譜と共に記録、保存し、今後の個別音楽活動において発表していきます。



鹿谷町自然を守り隊

セイトカアワダチソウ駆除大作戦

中部縦貫自動車道が開通してから5年が経過しようとしていますが、その道路の法面を中心にセイトカアワダチソウが蔓延し始め、周辺の植生に変化がみられるようになってきました。

昨年の環境自治体会議を契機に自然環境に対して市民の関心が高まっています。

「未来に誇るべき元々の勝山の風景を残そう」という鹿谷小学生児童の呼びかけに答えるべく、セイトカアワダチソウの駆除活動を実施。住民だけでなく、小学校・道路を管理する国土交通省や県等と連携して実施しました。



手づくり市in奥越前実行委員会

展示販売会

「手づくり市in奥越前」は、手仕事のやさしさ・ぬくもり・楽しさを感じてもらおう展示販売会です。

歴史ある平泉寺にある白山平泉寺歴史探遊館「まほろば」で初開催しました。市内外の作家さんとふれあい、すばらしい作品を見る事ができます。

「手づくり市in奥越前」の作品は、焼き、銅・銀製、塗り、木、染、糸、布、編み、織りを駆使してアクセサリー・器・服・かばん・おもちゃ・置物…。

そして美味しいスイーツの販売もありました。



比島区ホタルを愛する会

ホタル観察会

このイベントは今年で3年目となりました。主にゲンジボタルが主で、一部山沿いにはヘイケボタルも出ます。観察会の前に、勝山市環境コーディネーターの前園さんからホタルについての講義を受けました。当日雨が降りましたが、観察会の時間には雨も上がり、多くのホタルが飛び交い、皆さん感動したひと時を過ごすことができました。



勝山市ジオパークガイドの会

ジオパークツアーの開催、ガイド活動

平成25年11月2日にジオパークガイドの会主催のジオツアーを開催しました。その他にも随時ガイド要請に応じ、計8回のガイド活動を行いました。平成26年度も会主催のツアーを予定しています。



ジオサイト清掃活動

平成25年11月9日にジオサイトのひとつである大清水の清掃を行いました。今後も、ジオサイトの保全、保護活動を積極的に行っていきます。



ガイドマニュアル作成

昨年度に引き続き、ガイドマニュアルの作成に取り組んでいます。月に一度の定例会で、意見交換しながらマニュアルの完成を目指しています。時には現地に赴いて、実際に確認もします。



浄土寺川のホタルを守る会

浄土寺川は、市街地には珍しいゲンジボタルの生息地です。ホタルを守るため1994年から環境の保全・ホタルとの共生を目指して、仲間や子ども達と活動を行っています。



アジアの子ども達と、成器西小学校は伝統の左義長まつりで、村岡小学校はホタルで、ベトナムの小学校とフレンドシップの交流を行っています。



NPO法人せいきコミュニティスポーツクラブ

ニューエルダー元気塾

テーマ：楽しみ、仲間を見つけて元気アップ。「こうすれば高まるあなたの体力」

【スティックリング】元気になるしゃべり場



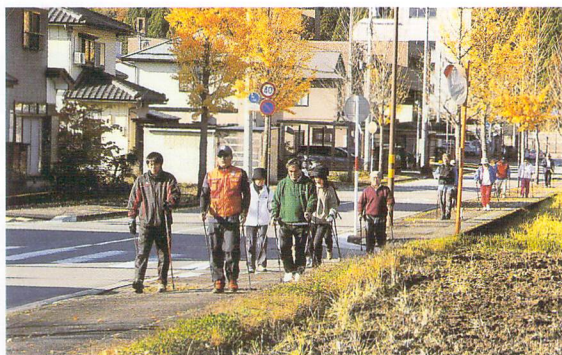
【元気を創る食のありがた】

新型栄養失調⇒解消ヘルシー料理体験



【ノルディックウォーク】

自立を支える抗重力筋、良い姿勢で、元気に歩く！



【体幹を鍛えよう…】リハビリ・介護予防



(公社) 勝山青年会議所

クリーンアップ九頭竜川2013

九頭竜川の清掃活動を通じて自分たちの住むまちへの愛着を高めていただくことを目的に開催しているこの事業も9年目を向かえ、参加者も1,000名を超えるまでになりました。

多くの市民の方々と各種団体・企業そして行政の協力のもと実施しており、年月を重ねるごとに参加者も増えています。

実施日 5月19日(日)

参加人数 1,180名

回収重量 2,180kg



クイズ Maze (メイズ) ～エコミュージアムアドベンチャー～

恐竜博物館チャマゴン広場にて手作りの巨大迷路を設置しました。迷路内のチェックポイントではエコミュージアムに関するクイズを出題しました。親子で迷路を楽しみながら勝山のことを知っていただく機会となりました。

実施日 8月11日(日)

参加人数 707名



あすぷろ

「あすぷろ」結成

平成25年勝山市成人式実行委員会のメンバーが集まり、勝山の良いところのPRや勝山の活性化につながる活動を目的に「あすぷろ」を結成しました。今年度は、市内外の方々の環境美化意識を高め、きれいなまち勝山の一助となるような活動を行いました。



環境美化活動1 (ゴミ箱制作)

楽しくゴミの分別をしてもらうため、手作りのゴミ箱を制作しました。

「恐竜」をテーマに側面に恐竜の絵を描き、どこにでも簡単に設置ができるよう、軽量化や持ち運びやすさに重点をおいて制作しました。



環境美化活動2 (ゴミの分別及び呼び掛け)

第1回目は、8月に開催された「夏フェス」にてゴミの分別を呼び掛けました。秋には「うまいもん祭り」、冬には「かつやま左義長まつり」に出向き、同様にゴミの分別の呼びかけを行いました。また、イベントのPR活動を手伝うため、テレビにも出演しました。



トゥクトゥクオーナーズクラブ

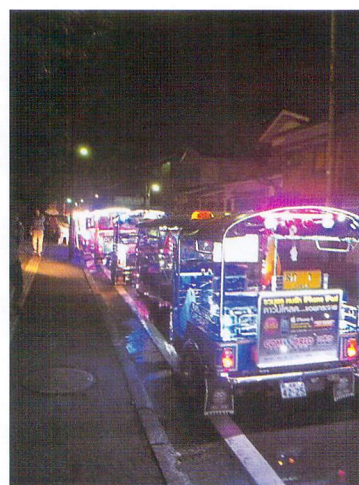
ダイナソニック「かつやま夏フェス」への参加



8月24日、「勝山まちなかストリートフェス」で車両展示・体験乗車などで参加しました。

当日は岐阜・愛知・三重・京都から8名のトゥクトゥクオーナーに来て頂き、展示・試乗の他、トゥクトゥクの説明やタイ文化の紹介をしながら、夜には電飾を点灯してのパレードも行いました。多くの来場者（特に家族連れの方）に興味深く見て、聞いて、「タイ感！」してもらい、大変好評でした。

また、県外から来てくれたオーナーズクラブのメンバーにも勝山の「食」や「文化を」味わっていただくことができたのが良かったです。



「勝山うまいもん祭り」への参加

10月27日、「勝山うまいもん祭り」で車両展示・試乗体験の参加をしました。愛知から2名のトゥクトゥクオーナーに会場の「越前大仏」へ来てもらい、境内にて車両の展示や記念撮影、体験乗車をしていただきました。

参加台数が少なかったため、来場者からの質問に返答・説明するのが大変でしたが、とても充実したイベント参加となり、「もう少し長くこの三輪車に乗ってもいいかな？」と思えた一日でした。

ふるさと料理研究会

地域のイベントへの協力

勝山恐竜クロカンマラソンのゴールでのおもてなしをしました。

参加選手との交流の地で「この、里いもがあるから来た。」という言葉にお互いに元気づけられ、たいへん良いおもてなしが出来ました。

伝承料理を楽しむ会の開催

平成26年2月11日「すこやか」にて100人の参加を得て、ふる里の味を堪能しました。

市外からの参加もあり、食がとりもつ縁を感じました。

ふる里料理を次世代に伝えていくにはどのような活動が大切かが今後の課題です。



奥越地区ふるさとづくり大会

地産地消の実践と試食を行いました。地区の食文化や家庭の味を楽しみながら、次世代へ伝承していく意義と責務を感じることができる大会になりました。

● 勝山市エコミュージアム協議会会員名簿 ●

勝山地区エコ推進協議会	元禄一番街繁栄会
猪野瀬まちづくり推進協議会	縄文の里料理研究会
平泉寺町まちづくり推進協議会	片瀬銭太鼓保存会
まちづくり・むろこの会	スイーツ食愛かつやま
北谷町まちづくり推進協議会	越前甲トレイルクラブ
野向町まちづくり推進委員会	収穫体験ファーム日向の菜園
荒土町ふるさとづくり推進協議会	浄土寺川のホタルを守る会
北郷町まちづくり協議会	NPO法人 せいきコミュニティスポーツクラブ
鹿谷町まちづくり協議会	ふるさと料理研究会
遅羽町住民協議会	勝ち山ポッカケ連盟
勝山恐竜研究会	むろこそば会
谷はやし込み保存会	白山平泉寺サポーターズクラブ
かっちゃんま HUB	(社) 勝山青年会議所
沢山会	(財) 勝山城博物館

勝山市エコミュージアム協議会 会員募集しています

勝山市のまちづくり活動を推進する「勝山エコミュージアム協議会」では、一緒にエコミュージアムによるまちづくりをしたい方を募集しています。

【応募資格】 参加資格はありません。若者、女性の方、まちづくりに意欲のある方、いろいろな方の入会をおまちしています。(団体、個人を問いません)

【応募方法】 入会申請書に必要事項を記入し、会費を添えて事務局へ提出してください。

【会費】 団体会員 1,000円 個人会員 500円

詳しくは、勝山市エコミュージアム協議会事務局へお問合せください。



勝山市エコミュージアム推進15周年記念事業

日本エコミュージアム研究会

全国大会 in 勝山

小さくてもキラリと光る恐竜のまちから

テーマ
うらの
の
ふるさと
ものがたり

2014 10.11 ± 12 日

勝山市教育会館・市民会館 ほか



勝山市エコミュージアム協議会の
これまでの取り組み・成果を発表します。

◎スケジュール ※予定は変更する場合があります。

- 11日(土) 12:00～ 受付
フィールドワーク 市内5コース
参加者との交流会
- 12日(日) 8:30～ アトラクション
勝山市エコミュージアム推進15周年式典
シンポジウム

市民のみなさまの

参加をお待ちしております。